



東京学芸大学 2022 Webオープンキャンパス

A・B類保健体育／E類生涯スポーツ

「スポーツで拓く!! ～可能性は無限大」



Gakugei

Pioneering spirit for education and wisdom

免許・資格

－教育とスポーツの高度な専門家を目指します－

● A類保健体育

小学校教員免許
(卒業要件)

+

中・高等学校保健体育教員免許

● B類保健体育

中・高等学校保健体育教員免許
(卒業要件)

+

小学校教員免許

● E類生涯スポーツ

所定の科目を履修することで、下記の資格取得に必要な科目の講習が免除となります
(2023年度入学生は教員免許は取得できません)

- ・健康運動指導士
- ・健康運動実践指導者
- ・スポーツプログラマー
- ・ジュニアスポーツ指導員

- ・水泳コーチ1
- ・水泳コーチ3
- ・日本スポーツ協会公認スポーツ指導者
養成講習会共通科目Ⅲコース

など

A類保健体育

－ 体育を核にして小学校教育を考える －

カリキュラム

教育基礎科目で教育や教職の基礎理論や体育以外の教科の指導法などを広く学びながら、専攻科目で小学校での体育・スポーツに関する理論や指導法を習得していきます。

卒業単位数

126

教養科目 (22)	教育創成科目 (11)	教育基礎科目 (29)	専攻科目 (55)	自由選択 (9)
①総合学芸領域 ②健康・スポーツ領域 ③語学領域	社会に開かれた探求と 想像の学びのデザイン、 学校教育におけるSDGs、 遊びと発育・発達 etc.	教育の理念と歴史、教育組織論、 特別支援教育の理解、道徳教育の 指導法、教育相談の理論と方法、 教職実践演習、教育実習 etc.	初等体育科教育法、保健体育科教材研究A、水泳A、 器械運動A、ソフトボールA、バレーボールA、 体育原理、野外環境教育学、体育・スポーツ心理学、 衛生・公衆衛生学A、卒業研究 etc.	



器械運動A



保健体育科教材研究A

A類保健体育

－ 体育を核にして小学校教育を考える －

進路

【平成30年度】 卒業生数：39 教員：20 企業等：7 進学：7 その他：5

公立小・中・高：東京，茨城，埼玉，山形，静岡，栃木，富山

企業等：日本航空，森永製菓，キャブデジタルテクノロジー，アシックス，(株)アルビオン

進学（大学院）：東京学芸

【平成31年度】 卒業生数：43 教員：25 企業等：13 進学：5 その他：0

公立小・中・高：東京，茨城，埼玉，山形，静岡，栃木，富山

企業等：文部科学省，JICA海外協力隊，山善，サーモステラスカイ，キャンプファイヤーハウジングオークラ，メンバーズ

進学（大学院）：東京学芸

【令和2年度】 卒業生数：39 教員：16 企業等：11 進学：11 その他：1

公立小・中・高：東京，岩手，福島

企業等：日本スポーツ協会，川口市役所，オリエンタルランド，メガスポーツ

進学（大学院）：東京学芸

B類保健体育

－時代を切り拓く保健体育教師をめざす－

カリキュラム

教育基礎科目で中・高等学校における教育や教職の基礎理論を深く学びながら、専攻科目で体育・スポーツに関する理論や各種目の指導法を広く習得します。

卒業単位数

128

教養科目 (22)	教育創成科目 (11)	教育基礎科目 (29)	専攻科目 (58)	自由選択 (8)
①総合学芸領域 ②健康・スポーツ領域 ③語学領域	チーム学校と他職種協働、 学校保健・衛生管理と マネジメントサイクル、 自然体験学習論、 etc.	教職入門、教育心理学、特別な教育的ニーズの理解と支援、教育の方法とICT、生徒指導・進路指導の理論と方法、教育実習 etc.	中等保健体育科教育法Ⅰ-Ⅳ、体育科学習評価論、陸上B、サッカーB、剣道B、柔道B、スキー、体育史、運動生理学B、スポーツ動作分析法、インクルーシブスポーツ、卒業研究 etc.	



サッカーB



中等保健体育科教育法Ⅰ

B類保健体育

－時代を切り拓く保健体育教師をめざす－

進路

【平成29年度】 卒業者数：15 教員：4 企業等：8 進学：3 その他：0

公立小・高：東京，岐阜，愛知，兵庫 私立中・高：宮崎・東京

企業等：スポーツコミュニティ，東日本旅客鉄道，神自 他

進学（大学院）：東京学芸

【平成30年度】 卒業者数：24 教員：6 企業等：11 進学：5 その他：2

公立小・中・高：東京，埼玉，山梨，山形，長野 私立中：東京

企業等：佐野市，黒部市，埼玉県消防本部，横浜市消防局，マイナビ，三井住友銀行，
楽天カード，オリックス銀行，OPENHOUSE，カーブスジャパン

進学（大学院）：東京学芸

【令和2年度】 卒業者数：24 教員：6 企業等：9 進学：5 その他：4

公立小・中・高：東京，埼玉，福島，長野 私立中：東京

企業等：ミズノスポーツサービス，アマゾンジャパン，警視庁，岡山大学

進学（大学院）：東京学芸

E類生涯スポーツ

－ 支えよう、健康とスポーツ －

カリキュラム

教育創成科目で教育界の現代的なテーマや課題に関する授業を履修し、専門科目で地域スポーツや生涯スポーツの指導や支援に必要な理論や実践方法について詳しく学びます。

卒業単位数

124

教養科目 (22)	教育創成科目 (7)	専攻科目 (76)	自由選択 (19)
①総合学芸領域 ②健康・スポーツ領域 ③語学領域	教育のためのデータサイエンス、 学校教育と地域連携、 地域スポーツと部活動 etc.	生涯スポーツとキャリア形成、スポーツ哲学、スポーツトレーニング論、 スポーツ人類学、スポーツバイオメカニクス、体育・スポーツ測定評価、 レクリエーション支援演習、運動負荷試験・プログラム演習、卒業研究 etc.	



レクリエーション支援演習



運動負荷試験・プログラム演習

E類生涯スポーツ

－ 支えよう、健康とスポーツ － 進路

【平成30年度】 卒業生数：38 教員：3 企業等：23 進学：7 その他：5

公立中・高：群馬，静岡，岐阜

企業等：豊橋市役所，東京消防庁，マイナビ，三井物産，マイナビ，ドーム，
グリットグループホールディングス

進学（大学院）：東京学芸，茨城

【平成31年度】 卒業生数：34 教員：3 企業等：29 進学：1 その他：1

公立中・高：東京，岩手

企業等：防衛省，宮崎県警，東京都，小金井市，東京海上日動火災保険，楽天，静岡銀行，
東日本旅客鉄道，日立ハイテクソリューションズ，東急スポーツオアシス 他

進学（大学院）：東京学芸

【令和2年度】 卒業生数：39 教員：5 企業等：25 進学：5 その他：4

公立中・高：東京，埼玉，愛知，富山

企業等：TBSスパークル，YKKAP，JTB，東京国税局，警視庁，兵庫県庁，
ソラスト，駒澤大，成学社，日清オイリオグループ

進学（大学院）：東京学芸，富山

サークル活動

— 勉学と共に、プレーヤーとして活躍する場があります —



Gakugei

東京学芸大学
The Official Website of Tokyo Gakugei University



<https://www.u-gakugei.ac.jp/circle/>

サークル一覧

- › ソフトテニスサークル なんてね
- › 男子バスケットボール部
- › 女子バスケットボール部 HP
- › バスケットボール同好会 レグルス HP
- › S.B.C
- › 男子バレーボール部
- › 女子バレーボール部 HP
- › BRAVO!
- › 蹴球部 HP
- › 女子サッカー部 HP
- › FC.LEO
- › FC ALEX
- › F.C.Beginners HP
- › ラグビーフットボール部
- › アメリカンフットボール部 HP
- › スキューバダイビングサークル NEPTUNE
- › 卓球部
- › バドミントン部 HP
- › バドミントンサークル リベルテ
- › 体操競技部 HP
- › 柔道部 HP
- › 剣道部 HP
- › 空手道部 空心会 HP
- › 弓道部 HP
- › 少林寺拳法部
- › 東京学芸大学テコンドー部 HP
- › 男子ハンドボール部 HP
- › 女子ハンドボール部
- › 男子ラクロス部 HP
- › 女子ラクロス部 HP
- › BIG APPLE
- › 男子一般運動クラブ (G.S.C.)
- › 女子一般運動クラブ (G.S.C.)
- › レクリエーションスポーツクラブ
- › ワンダーフォーゲル部 HP
- › ストリートダンスサークル @fter Beer
- › ダンス部 HP
- › アイスホッケー部 HP
- › 器械運動クラブ
- › Re:light
- › B.C.WINGS
- › Aliens
- › スイミー
- › フットサル部
- › チアリーダー部 Hydrangea
- › 東京学芸大学熱気球倶楽部 ホーホケキョ
- › フィギュアスケート部

教員

－17名の多彩な専門を持つ教員が、あなたの学びと研究をサポートします－

健康・スポーツ科学講座 15名

	佐藤 善人	教授
体育科教育学分野	鈴木 聡	教授
	鈴木 直樹	准教授

体育学分野	神戸 周	教授
	小森 伸一	教授
	鈴木 明哲	教授
	奥村 基生	准教授

	及川 研	教授
	繁田 進	教授
	高橋 宏文	教授
運動学分野	久保田 浩史	准教授
	新海 宏成	准教授
	森山 進一郎	准教授
	仲宗根 森敦	准教授
健康科学分野	佐藤 耕平	准教授

教育実践創成講座（教職大学院） 2名

教科領域指導 プログラム	鈴木 秀人	教授
	佐見 由紀子	教授



佐藤 善人 (さとう よしひと)

専門：体育科教育学

【主な研究テーマ】 運動遊び、及びランニングに関する研究

体育授業や地域での運動遊びの可能性を検討したり、ランニング嫌いをなくす授業のあり方を研究しています。運動・スポーツの「面白さ」に注目しながら、子どもが主役の体育授業づくりを目指しています。

【主な担当授業】 中等保健体育科教育法 I

体育授業とはそもそも何であるかを、その目標と内容、そして方法から学びます。多くの授業映像を活用して、また仲間との議論から、体育授業の必要性を具体的に検討します。



授業実践（先生や子どもの姿）から具体的に学びます



鈴木 聡 (すずき さとし)

専門：体育科教育学
教師教育

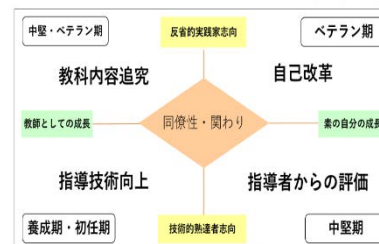
【主な研究テーマ】 体育科授業研究と教師の成長

教師の生命線は授業づくりです。「授業」を研究することを通して、学生も教師も成長します。授業づくり、教材開発、教師の専門性について、教育心理学及び社会学を視点に研究しています。ゼミでは、学部生・院生がナナメの関係でつながり、ディスカッションをしたり老若男女健障みんなが楽しめる「ゆるスポーツ」開発を行ったりしています。

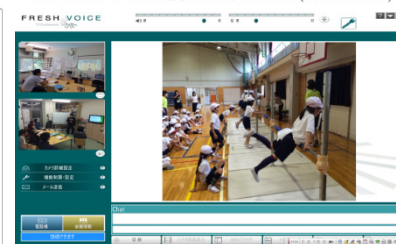
【主な担当授業】 保健体育科教材研究・模擬授業演習A

2年次に開講されている「保健体育科教材研究」では、体育科で扱う教材の意味や価値、教材開発の方法を学びます。後半は、教材開発の演習も行います。「模擬授業演習A」では、教育実習を想定した模擬授業づくりを行い、実践とリフレクションを通してアクティブに学びます。

教師の成長から見た体育科授業研究の機能構造 (鈴木2010)



TV会議システムを使った授業研究 (鈴木, 2016)



ゆるスポーツ DeCo開発 (2017-2020)





鈴木 直樹 (すずき なおき)

専門：体育科教育学

【主な研究テーマ】 体育の学習評価に関する研究
体育科におけるICTの利活用に関する研究

体育における真正の学習評価に関する研究に取り組んでいます。また、評価研究と関連して、体育におけるICTの利活用に関する研究や教師教育に関する研究にも取り組んでいます。

【主な担当授業】 体育科学習評価論・初等体育科教育法

学習評価論では、体育の学習評価に関する理論や実践の方法について学びます。また、初等体育科教育法では、小学校の体育の授業づくりの基本的な考え方と具体的な授業づくりについて学びます。



体育科研究での評価場面にタブレットを活用している場面

固定カメラ



ドローン



ウェアラブルカメラ



カメラを同期させて複数の角度からビデオを撮影して評価情報として利用している場面



鈴木 秀人 (すずき ひでと)

※教職大学院所属

専門：体育科教育学
スポーツ教育学

【主な研究テーマ】 ボールゲームのルール、運動部の体罰

バスケットボールではなぜボールを持ったら3歩以上動けないのか、ラグビーではなぜボールを前へパスできないのか、バレーボールではなぜボールをキャッチできないのか等々、各々のルールが存在する理由を探りながら、体育の授業で学習者の実態に合わせてルールを工夫する際、何は変えてよく、何を変えてはいけないのかを考えています。残念ながら運動部の中で繰り返される体罰について、その起源はかつての軍隊にあるという俗説の真偽を、歴史的資料や戦争経験者に対するインタビュー等に基づきながら探っています。

【主な担当授業】 初等体育科教育法、中等保健体育科教育法

小学校や中学高校における体育授業のよりよい在り方を考えます。キャンパス内にある附属小学校や附属中学校で授業を観察することもあります。また、運動部の体罰や組体操の事故など、学校教育における運動の実践に関連した様々な社会問題について、みんなで考えることもあります。





神戸 周 (かんべ ちかし)

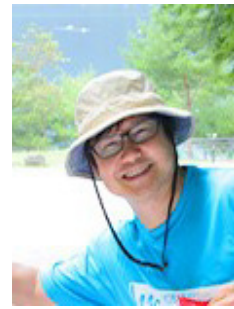
専門：スポーツ人類学

【主な研究テーマ】 世界各地の民族スポーツとダンス

世界各地にはそれぞれの地域だけで行われている数多くのスポーツやダンスがあります。身体の使い方一つをとってもそれぞれ個性的です。それらのスポーツやダンスを比較研究しています。

【主な担当授業】 スポーツ人類学

スポーツ人類学の基本は民族スポーツやダンスの行われている場所に足を運んで行われるフィールドワーク（現地調査）です。そのやり方や現地で集めた資料を論文にまとめる方法などについて学びます。



小森 伸一 (こもり しんいち)

専門：野外環境教育
ホリスティック教育

【主な研究テーマ】 自然・仲間・自分の理解と全人的成長

豊かな自然環境の中で仲間とより深くかかわる体験による学びが、人間の心身の十全な成長と創造的な人生および社会づくりに大切であることについて、その具体的な考え方と実践について研究しています。

【主な担当授業】 野外環境教育学（及びその実習）

耳慣れない「野外教育（野外環境教育）」の理論と実践について学びます。それが本来特別なことでなく、人が生きていく上での基本事項であることを演習を交えて理解します。また、自然の中での環境に配慮した生活術等を、いわゆるキャンプ実習（学外）にて体得します。





鈴木 明哲 (すずき あきさと)

専門：体育・スポーツ史

【主な研究テーマ】 体育・スポーツに関する歴史的研究

近・現代における体育・スポーツの歴史を、古い史料を発掘しながら実証し、検討、考察する研究をしています。専門としている時代は第二次大戦後（特に1945年前後）、地域は日本とヨーロッパ（特にオーストリア）です。地味ですが、重要な基礎的研究です。

【主な担当授業】 体育史概論 (A・B類) スポーツ史 (E類)

「体育史概論」では、教員を志望する人のために、学校の体育の授業について、その発生から今日に至る展開過程を大まかに講義します。「スポーツ史」では、スポーツの種（たね）となる運動の発生から、中世、近代、現代へと至るスポーツと人間の営みを、特に近代を中心として講義します。どちらの講義も最近は、体育・スポーツ指導者の暴力（体罰ともいいます）に関する歴史的内容にも力点を置いて講義し、防止への一助となるよう努めています。



奥村 基生 (おくむら もとき)

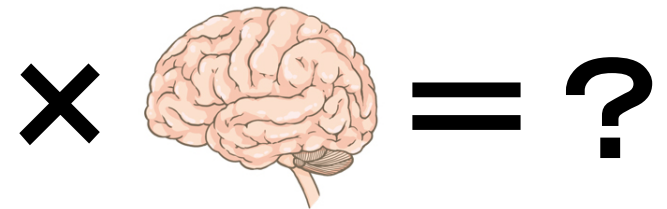
専門：体育・スポーツ心理学
剣道

【主な研究テーマ】 スポーツにおける知覚—運動学習

スポーツにおける感覚入力から運動出力までの現象を対象にして熟練過程の研究をしています。

【主な担当授業】 体育・スポーツ心理学概説

体育・スポーツ心理学における基本的な理論や概念を理解します。また、体育・スポーツの活動において心に生じる現象を理論的な視点をもって観察できるようになります。





及川 研 (おいかわ けん)

専門：運動学

【主な研究テーマ】

- ・子どもの遊び（外遊び・仲間遊び）と自主性・対人関係力や運動能力発達の関係について
- ・学校体育におけるベースボール型（ソフトボールなど）の指導方法について
- ・運動イメージ・運動企図から捉える運動指導について

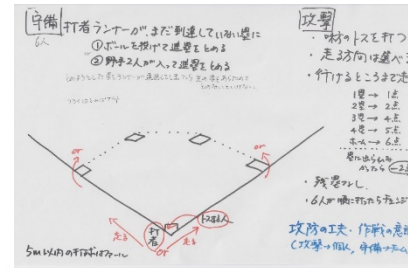
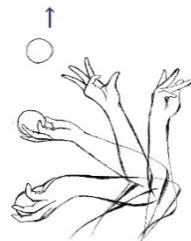
【主な担当授業】 遊びと発育・発達、ソフトボール、野球実習



学内プレイパークにて



当たり前を疑うことから考える運動指導



繁田 進 (しげた すすむ)

専門：運動学（陸上競技）

【主な研究テーマ】 陸上競技に関する研究

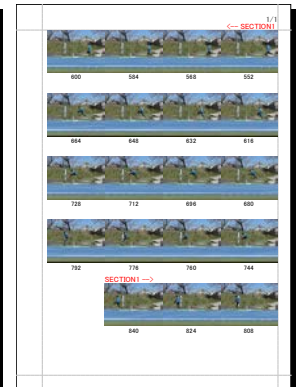
初心者からトップアスリートまでを対象に陸上競技に関する研究をしています。特に、混成競技に関するテーマを中心に研究活動を展開しています。

【主な担当授業】 陸上競技実習、学校スポーツ指導演習

陸上競技（短距離、ハードル、リレー、中長距離、走り幅跳び、走り高跳び、砲丸投げ）における、技能の習得と指導方法習得を目指します。



これで完ぺき陸上競技（繁田進著）より





高橋 宏文 (たかはし ひろぶみ)

専門：運動学
コーチング (バレーボール)

【主な研究テーマ】

バレーボールにおける有効なコーチング方法やパフォーマンス分析

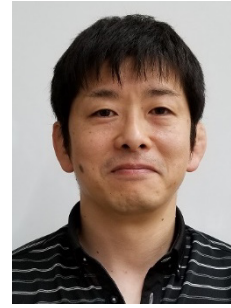
バレーボールにおけるパフォーマンスアップについて研究しています。

基礎的な運動能力に関する研究

運動能力を高めるための指導のコツを研究しています。



【主な担当授業】 スポーツ指導論、バレーボール実習、体育科研究



久保田 浩史 (くぼた ひろし)

専門：柔道コーチング
測定評価

【主な研究テーマ】 柔道コーチング、測定評価

柔道の効果的なコーチング、授業でのプログラムなどを研究しています。また、スポーツ選手のパフォーマンスを様々な方法を用いて測定し評価することを通して、スポーツパフォーマンス向上に貢献できればと思っています。

【主な担当授業】 柔道、柔道実習

学校体育における柔道授業の導入部分の工夫や、単調になりがちな柔道の授業に遊び要素を入れて楽しく学習する方法を学びます。





新海 宏成（しんかい ひろなり）

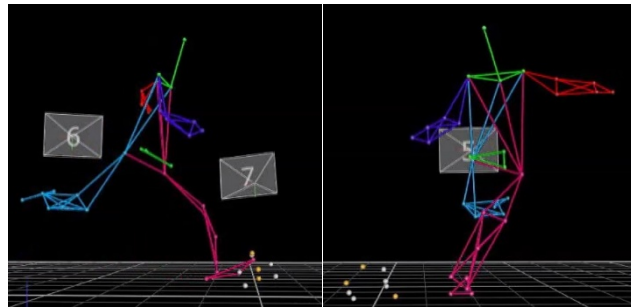
専門：スポーツバイオメカニクス

【主な研究テーマ】 各種スポーツにおける選手の動作分析

様々なレベルのスポーツ選手の動作メカニズムを力学的に解明することにより、競技パフォーマンス向上のためのコツや障害予防に繋がる知見を得ることを目指しています。

【主な担当授業】 スポーツバイオメカニクス概論・演習

概論では、人間の様々な運動やスポーツ動作を力学的観点から観察・評価するために必要となる基礎的な理論を学びます。
演習では、人間の動きを記録するハイスピードカメラやモーションキャプチャシステム、地面を蹴る力を測定するフォースプレートなどの機器を使用して、スポーツ動作を解析する一連の方法を学びます。



仲宗根 森敦（なかそね もりあつ）

専門：運動学
体操競技、器械運動

【主な研究テーマ】 運動感覚に寄り添った指導法の開発

指導の際に必要な、運動のコツやカンといった「言葉にしにくい感覚」をどのように指導し学習者に発生させていくかを、体操競技、器械運動を専門に研究しています。

【主な担当授業】 器械運動A・B、スポーツ運動学

・器械運動（A,B）では、体育の授業で行うマットや跳び箱、鉄棒などの指導法を実技を通じて学びます。

・スポーツ運動学では、運動の指導の際に必要な「観察」や、学習者との運動感覚のやり取りである「交信」の方法論について学びます。



器械運動の授業の様子



森山 進一郎（もりやま しんいちろう）

専門：運動方法学（水泳）

【主な研究テーマ】 目的に応じた運動（水泳）指導法の開発

初心者、愛好家から選手まで、映像やセンサー等を用いてパフォーマンスに関係する指標を分析することにより、目的に応じた練習方法を開発することを目指しています。



【主な担当授業】 水泳A、水泳B、水泳実習

プール内外での水泳実技によって泳技能を向上させることだけでなく、水の物理的特性、学習指導要領における水泳の扱い、競泳競技規則やプール管理の方法など、水泳指導に必要な知識を幅広く学びます。





佐藤 耕平 (さとう こうへい)

専門：運動生理学
健康教育学

【主な研究テーマ】 運動時の呼吸・循環系の調整機能

運動中の酸素の取り込みや、循環系の調節メカニズムに興味を持ち研究を進めています。特に、運動のコントロールに必要な脳の血流調節機能や、脳血流がパフォーマンスに与える影響を研究しています。

【主な担当授業】 運動処方論・演習

運動中のエネルギー消費量、心拍数、血圧の測定などの運動処方に必要な測定技術の習得を目指します。また、得られたデータの解析方法や統計分析についても知識を深めていきます。



佐見 由紀子 (さみ ゆきこ)

※教職大学院所属

専門：健康教育

【主な研究テーマ】 保健授業の教材開発・評価

主に、中学校の保健授業において自分も病気や事故にあうかもしれないという「罹患性」の自覚を高める教材を開発し、実践、評価を行っています。

【主な担当授業】 学校保健学概説、中等保健体育科教育法Ⅳ

- ・学校保健学概説
現代の子どもたちの体や心の問題の原因や背景を知り、どう支援・指導するかについて考えていきます。
- ・中等保健体育科教育法Ⅳ
保健授業を自身で作成し、模擬授業を行い、評価し合い、おもしろくてためになる保健授業を探求します。

